

No.7 別紙

- 1 活動名 オンラインワークショップ「持続可能な森林とは？」3回シリーズ第2回
私たちが何をすれば持続可能な森林は可能か？ 参加

2 研修の目的

- (1) 本市における課題

本市の森林は、全体面積の8割をも占めている。東山部では、松枯れが起きており、所有者が不明な森林も存在している。水、空気を生み出すもとである「山、森」をどう持続、再生させていくのかは喫緊の課題である。

- (2) 研修の必要性 本市耕地林務行政のチェック、松枯れ対策、森林再生行政のチェックのため

- (3) 研修項目 研修内容に同じ

3 研修内容

- (1) 日時 令和2年8月29日(土) 15時～17時半

- (2) 会場 オンライン (ZOOM)

- (3) 出席者 1名 神津ゆかり

- (4) 内容

ア レクチャー 持続可能な森林とは？ 私たちが何をすれば持続可能な森林は可能か？

講師 池田憲昭氏 (ドイツ在住 Arch Joint Vision社 代表)

イ グループディスカッションと質疑応答

- (5) 成果・所感等

ドイツでは、木を切り出すための森林道が整備され、町の人々の大切な散歩道として愛されている。週末は、子どもたちと、犬を連れて歩く人、自転車に乗る人、中には馬に乗っている人も。森林、山に人が入ることで、その利用価値もあがり、関心も高まる。

木材製材過程で出る枝葉や木皮も、無駄にすることなく発電や暖房や温水などの燃料として適切なバイオマス利用を促す。

4 政務活動費

- (1) 使途項目 研究研修費

- (2) セミナー参加費 1000円